

# オンデマンドとリアルタイムの 融合で飽きさせない授業

九州大学オンライン授業のグッドプラクティス  
～オンデマンド型授業編～

経済学研究院 内田交謹

講義名：(院)企業金融特研I/ Advanced Corporate Finance

参加者：13名程度

# 目指す授業像：3つのポイント

## 経済学者的視点

時間の使い方や勉強方法は学生の好きなようにさせたい

オンデマンド

## 明確な授業目標を設定した担当者としての視点

同一時間に同じ課題に取り組みせ、必要なスキルを身につけさせたい

オンデマンド／リアル

## 大学の先輩としての視点

クラスメイトとの一体感を持たせたい

リアル

# 内田の授業運営イメージ

## 1週間前：オンデマンド資料（1・2・3）OneDrive配信

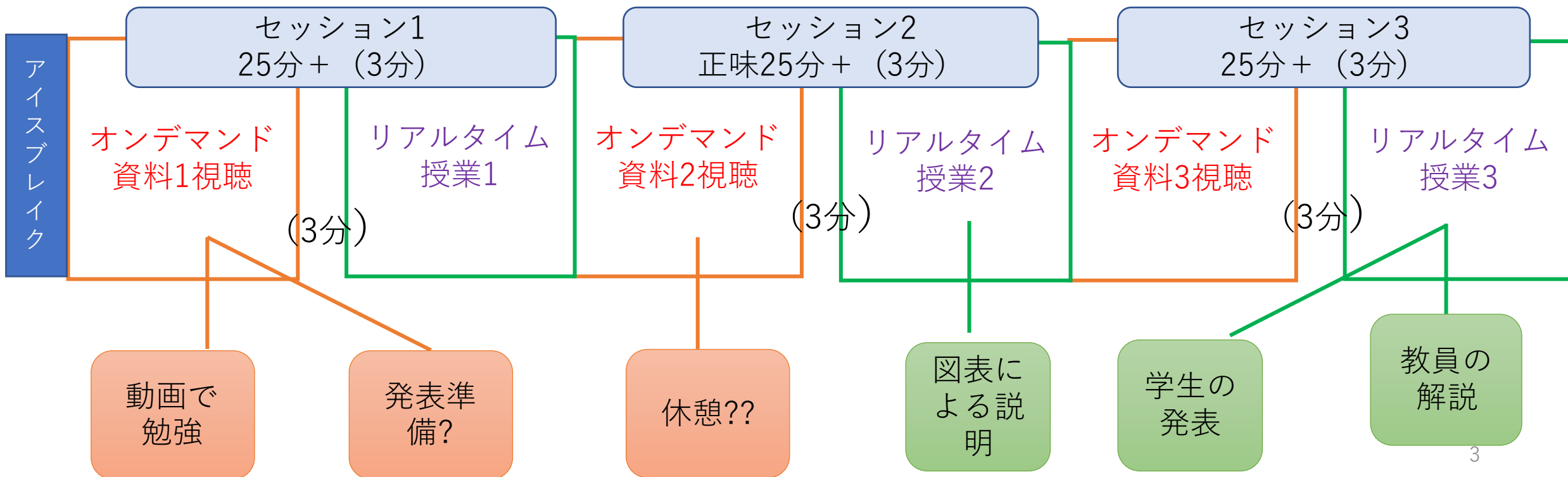
- 定型的な説明（音声付き）＋グラフ・図＋Question

予習

解答  
準備

何も  
しない??

## 授業当日



# 学生への授業進行情報： 授業前（画面共有）



- 8時40分から授業を始めます。
- OneDrive の Day 2 フォルダへのアクセスを確認してください。
- OneDrive にアクセスできない人はメールをください：[uchida.konari.344@m.kyushu-u.ac.jp](mailto:uchida.konari.344@m.kyushu-u.ac.jp)
- 授業中に video ファイルを視聴します。ダウンロードあるいは OneDrive 上で直接視聴も可能です。
- 質問はいつでもチャットで！

\*授業中に私の接続が切れた場合、しばらく待って、メールを確認してください

学生への授業進行情報：

オンデマンド資料視聴中（画面共有）

- \_2\_video1 ファイルを各自  
視聴してください。
- 8時52分に Webex に戻ってください
- OneDrive にアクセスできない人は、  
[uchida.konari.344@m.kyushu-u.ac.jp](mailto:uchida.konari.344@m.kyushu-u.ac.jp)  
にメールしてください。
- 質問はいつでもチャットで！

\*授業中に私の接続が切れた場合、しばらく待って、メールを確認してください



# Teaching Policy Even Before Corona

## • 教育目標

- 有名な理論の本質的な理解
- 研究上必要な分析手法を身につける
- 論文を自分で理解できる能力を身につける

## • 一つの内容を3通りに教える

- 定型的な説明：オンデマンド
- 図表や新聞記事等を使った説明：リアル
- 問題演習（Question）＋解答発表＋解説：オンデマンド＋リアル
  - 学生が発言するたびに加点することを明示
  - テストができなかったと連絡してきた学生に授業中の発言を増やすよう示唆

# オンデマンド：定型的な説明

## ■ Cost of capital:

- Cost of capital is investors' expected return for assets/projects, which is determined in the capital market.
- High risk – high return principle: high risk assets/project have high expected return.
- CAPM: a fundamental formula for expected return:

$$E(r_i) = r_f + \beta_i [E(r_m) - r_f]$$

$E(r_i)$  : Expected return of asset/Project  $i$

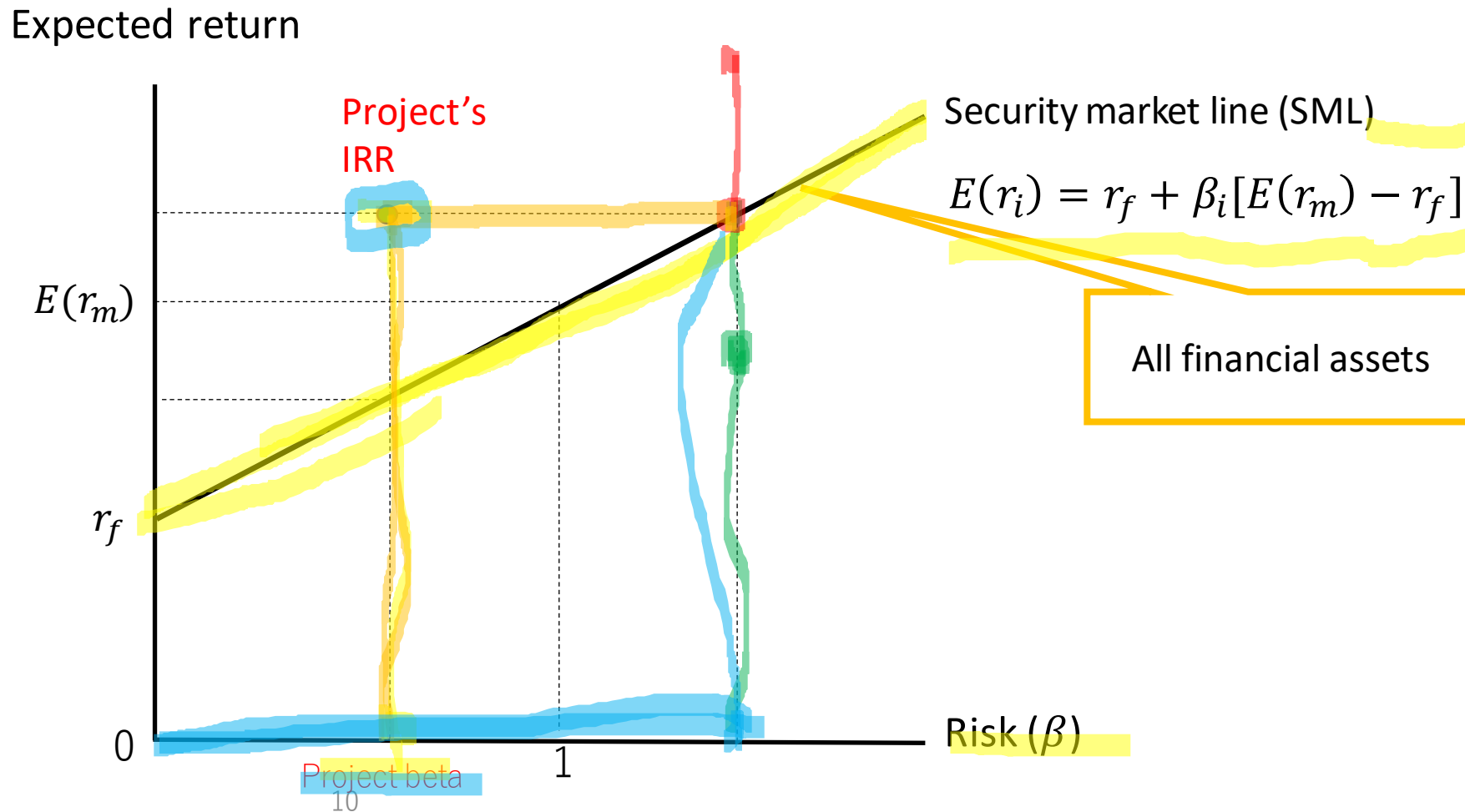
$r_f$  : Risk-free rate

$E(r_m)$  : Expected return of market portfolio

$\beta_i$  : Risk of asset/Project  $i$

# リアル：図表を使った説明の例

## ■ Cost of capital (*Continued*):





# リアル：図表を使った説明の例

## ■ *Pharmaceutical Technology* Web-site 2

September 2019:

- Takeda-Shire deal: the strategy behind Japan's largest foreign acquisition:

Source: <https://www.pharmaceutical-technology.com/deals-analysis/takeda-shire-deal-japan-largest-foreign-acquisition/>

オンデマンド資料を見て、授業前に解答を準備しておくよう学生に指示

## オンデマンド + リアル：Questionの例

- Question: Firm A has a project that is predicted to generate the following cash flow. The project needs initial costs of 100 USD, and will be terminated at the end of year 5. Please compute the project's NPV and judge whether Firm A should undertake this. The project's beta is 0.8. The expected return of market portfolio is 10%, and risk-free rate is 2%.

Year	Now	Year 1 (This year end)	Year 2 (Next year end)	Year 3	Year 4	Year 5
Cash flow	- 100	20	30	30	40	50

## オンデマンド+リアル：Questionの例

### ■ Question (Conti.):

□ Following CAPM, the cost of capital for the project is:

$$2 + 0.8 \times (10 - 2) = 8.4\%$$

$$NPV = \frac{20}{1.084} + \frac{30}{1.084^2} + \frac{30}{1.084^3} + \frac{40}{1.084^4} + \frac{50}{1.084^5} - 100 = 29.91$$

□ Since the project has positive NPV, firm A should undertake this project.

# その他

## • 資料の配信と試験

- ライブ授業もPPT音声録音を行い、授業終了後、写真などを削除の上動画にしてOneDriveにて配信
- 半年間で2回、30分の試験実施。授業期間終了後にレポート

## • アイスブレイク

- 学生に近況を話してもらうことが多かった
- 11月頃のある日の会話